

7月 災害3周年集会

災害から3年。復興への思いを胸に集いました。  
地域の方や保護者の方も多く参列し、黙祷しました。未来へ語り継ぐことを誓いました。



7月 砂防ダム見学

防災教室では、災害の起こる仕組みを教え  
ていただきました。実際に砂防ダムを触らせて  
いただき質問にも答えていただきました。



いきぬく

第4学年 総合的な学習の時間

『小屋浦にあった災害を語りつごう』に取り組み、小屋浦にあった出来事を伝えるためにGTと紙芝居を作りました。

来年度、坂町で発表することになりました。



第3学年 総合的な学習の時間

『花いっぱい 笑顔いっぱい 小屋浦』に取り組み、ボランティアの方と共に、種から育てた花の苗をスマイル花壇に移植しました。花いっぱい笑顔いっぱいの小屋浦になあれ。



かかわる  
つなぐ

第5学年 総合的な学習の時間

昨年度作成した『ハザードマップ』を広めるために、地域のどこに掲示するか、どの方法がよいかを考えました。地域の方との日頃からのつながりの大切さに気付くことができました。



第6学年 総合的な学習の時間

『小屋浦に笑顔を広めよう』に取り組み、防災オリエンテーリングを計画・実施しました。地域の方や保護者の方と防災について学ぶことができました。



そなえる

児童の実態・児童の思い

- ・豪雨災害後、土砂災害について危機意識が強い。
- ・地域や高齢者の方々とのつながりを大切に、郷土愛が強い。
- ・地域を自分達の手で笑顔にしたい。

地域・保護者の願い

- ・確かな学力、豊かな人間性、健やかな体を育みたい。
- ・安心・安全な学校生活をおくらせたい。
- ・豪雨災害の伝承者・復興の担い手になってほしい。

防災教育

小屋浦小の防災教育とは

・ふるさと小屋浦を愛し、将来、小屋浦の復興・発展を支えようとする人材の育成

- ★「正しい知識や有効な手立て」を学び、未来に向けて備えていこうとする力を育てる。
- ★「自助・共助・公助」を意識し、人々とのつながりを大切にしていこうとする力を育てる。
- ★「経験を未来に語り継ぎ、未来を生き抜いていこうとする力を育てる。」